

【進路部】「地域福祉支援センター島本」見学会レポート

令和7年1月16日と21日に、小中学部の保護者15名が参加し、島本町にある「南山城学園地域福祉支援センター島本」を見学させていただきました。

センターは複合福祉施設となっており、「デイセンターふらっぷ」（生活介護・就労継続支援B型）と「ショートステイふらっぷ」、「障害児（者）相談支援」の機能を備えています。それぞれの施設で利用者のニーズに合わせた支援や活動が行われておりました（現在は事業所の送迎は島本町内だけです）。

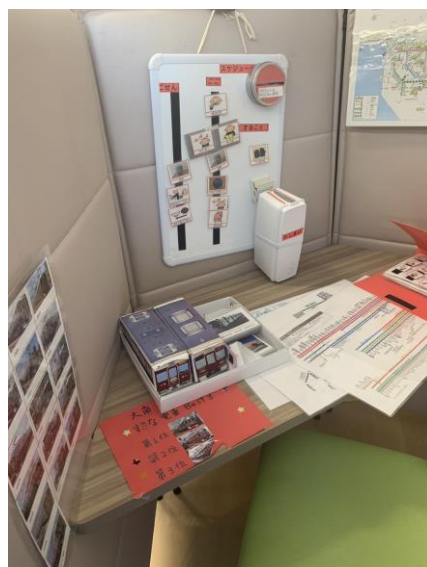
○生活介護

活動内容は、空き缶つぶし、水中ウォーク、音楽療法、レクリエーション、買い物、調理実習など、多岐にわたる取組が行われています。

また、PECSを積極的に取り入れ、利用者の方の思いを大切に作る姿勢が印象的でした。PECSの活用により、言葉が増えた利用者さんもいらっしゃるということで、コミュニケーションの可能性を広げる取組に深く関心を持ちました。

見学時には「100才体操」を通じて体を動かされており、定期的にリハビリ専門職の方が訪問されるなど、健康維持にも力を入られている様子が伺えました。

さらに、個人のスペースがしっかりと確保されており、利用者の方が自分の好きなものに囲まれて生活されている様子から、一人一人の個性や心地よさが大切にされていることが伝わりました。



○就労継続支援 B 型

作業内容は、パン工房での食パン製造・販売、絵本修理、認定こども園や公共施設等の清掃作業、ラベルシール貼りなどの軽作業が行われています。

施設内に入ると、焼きたてのパンの香ばしい香りが印象的でした。ガラス張りの工房では、2～3 名の利用者の方が丁寧に作業を進めておられ、製造されたパンはお昼前から施設内で販売され、多くの方に購入されているようです。

机上で行われる作業も見学させていただきましたが、作業スペースは清潔かつ整理整頓されており、利用者の方々が集中して取り組む姿が印象に残りました。その内容は、その時々や個々の能力に応じて変化し、パックのシール貼りやネームホルダーの作成など、多様な業務に取り組まれている様子でした。一人一人に合わせた作業内容が用意されることで、無理なく力を発揮できる環境が整っていると感じました。



○ショートステイ

居室は男女別の空間となっており、それぞれ 5 部屋ずつ設けられ、1 部屋は車椅子対応となっていました。清潔感のある部屋からは島本町内の自然豊かな景色が広がり、心地よい環境が整えられていました。

窓からの眺めだけでなく、居室内も利用者の方が快適に過ごせるよう工夫が施されており、安心して滞在できる環境が印象的でした(島本町外からも利用可能)。



こちらの施設では、親子パン教室の開催や子ども園からの見学受け入れ、町内イベントへの参加、子ども食堂の開催など、多様なイベントを通じて幅広い世代との交流を大切にされています。

施設全体から、利用者一人一人の思いや暮らしを大切にされていることが伝わりました。多彩な活動や交流の機会、健康維持への取り組み、安心して過ごせる空間づくりなど、温かい配慮が感じられました。地域とのつながりを大切にした取組もされており、多くの人に愛される場所だと感じました。

OPTA 進路部 施設見学会参加者アンケート集計

設問：施設見学会の感想、今後取り上げてほしい内容や企画などを御記入いただきました。

見学会参加者：16日9名、21日6名 計15名

アンケート回答者数：15名

<良かった点>

- ・高校卒業後の生活のイメージができずとても不安が強かったので、実際の様子を知ることができ安心した。
- ・卒業後の進路について漠然とした不安を持っていたが、実際に施設見学をして、子どもの将来を少し具体的に想像することができた。
- ・B型事業所を見学したことがなかったので、どのような作業をされているのか具体的にイメージできた。
- ・B型事業所でどんなことをしていて、これから子どもがつけていかなければいけない力がわかった。
- ・全てが勉強になることばかりで、府外の施設を見学させてもらえたこともよい経験になった。
- ・子どもの成長にもよるが、集中してできるようになればやれることもあるのだと思った。
- ・話を聞いたりホームページを見るだけではわからないことも見学をしてみてわかった。
- ・見学会は、直接見たり聞いたりすることができてとても参考になる。
- ・実際に作業や仕事をされているところや、活動の様子、設備や職員の方たちの接し方などを見ることができ、卒業後の進路について具体的にイメージすることができた。
- ・個人で検索できる範囲でのHPや紙媒体では聞けない話や情報を得ることができ、大変ためになった。

<御要望>

- ・今後も施設見学会を企画してほしい。
- ・今後も様々な施設を見学し、将来子どもが過ごしやすい場所を見つけていきたい。

- ・以前からある施設もあまり知らないなので、どこにどういう施設があるのかという情報なども教えてほしい。
- ・座学の勉強会の際に、どういった点に注目して見学すればよいかヒント等を教えてもらえると嬉しい。
- ・A型事業所や障がい者枠で働く会社も見学してみたい。
- ・前年度の研修会で施設に通う保護者さんが興味深いお話をしてくださったので、見学に行きやすいあらぐささんに施設見学に行ってみたい。
- ・今後も積極的に参加して、それぞれの施設の特色を知りたい。

<御意見>

- ・今は遠方のショートステイを利用しているが、緊急の時に本当に使えるか不安なので、乙訓でもよいモデルとして取り入れてほしい。
- ・保護者が今後もこういった見識を深めることが大切だと感じた。
- ・乙訓地域にもこのような施設が増えてほしい。

<施設に対しての御感想>

- ・とてもきれいな施設で駅からも割と近く、興味深く見学できた。
- ・こんな施設でわが子が過ごせたらなと色々と考えながら話を聞かせてもらった。
- ・卒業後も楽しく日中過ごせる所があるのだと思い、嬉しい気持ちになった。
- ・法人7施設で PECS に力を入れて取り組まれており、有意味語を持たない方々のコミュニケーションの表出を大切にした支援を実践されていて大変勉強になった。
- ・卒業後も PECS の使用できる場所があることにとても安心した。
- ・施設が非常にきれいに整備されていることに安心感を抱いた。
- ・各所に行き届いた配慮があり、大切な家族を任せられる環境だと感じた。
- ・職員の方が私たちの質問に対して一つ一つ丁寧に説明してくださりありがたかった。
- ・絵本の修理やパンの製造が地域の方々との交流に繋がっていることが素晴らしいと感じた。
- ・就労先としても魅力的で、ショートステイも併設されている施設の形も本当に素晴らしいと思った。
- ・見学したパンの製造や、内職のような仕事はとても参考になった。
- ・とてもきれいな施設で驚いた。
- ・事業内容も充実していて、柔軟に対応していただけたような雰囲気のよい施設だと感じた。
- ・ふらっぷさんは未来に希望を持てる事業所だと思った。
- ・地域の方との交流もオープンにしている所など、とても好感が持てた。